

# SAKIYAMA

2010. 6. 12

## MASAYUKI NAGARE

赤平開拓120年記念・エルム高原トリム広場

エルムの青空が作品の舞台を彩り、約250人の参加者が除幕の瞬間を待つ。世界的な彫刻家「流政之先生」の貴重な作品「サキヤマ」がいよいよ姿を現す。三味線演奏による華々しいオープニングの後、高尾市長、獅畑議長、道立近代美術館水上前館長、石飛博光先生の祝辞、流心援隊板垣代表より作品紹介が行われ、除幕のときがきた。赤平開拓120年を記念し120人で除幕を行い、その輝かしい姿を披露した。



### 四 流 政 之

### 誇り高きまら赤平へ贈る

#### SAKIYAMA (サキヤマ)

採炭現場の最先端で働いた先山魂の心意気を後世に残す想いを込めてつくられたサキヤマ。素材には御影石を使用し、丹念に磨き削り、黒いダイヤのごとく美しき光と形を放つ。先山の命がけの労働を必死に支える夫婦愛を形に表現され、上部にはカンテラを具現化し、赤平の未来を照らしている。先人の心意気に誇りを持ち、力強く未来に向かう赤平の姿がそこにある…



流政之赤平応援隊代表の板垣英三氏より作品の紹介



三弦会と赤バチ会による三味線演奏



高尾市長から主催者挨拶

### エルムの丘に芸術の拠点

J R北海道アート・デザイン室  
勝見 渥氏

書道家  
石飛 博光氏



赤平出身でJ R北海道の画家として活躍する勝見氏が、流先生の応援に駆けつけました。



日本を代表する書道家 石飛博光先生が赤平に帰郷し、激励の言葉をいただきました。



「サキヤマ」建立を記念し、同日、交流センターみらいにおいて、土佐琵琶の宗家「黒田月水」氏による演奏会が行われました。歴史を感じさせる表現力と繊細な琵琶の音色に会場が酔いしれました。